

佐世保市の韓国国際交流員が伝える

生き生き韓国文化

아빠, 힘내세요とは？

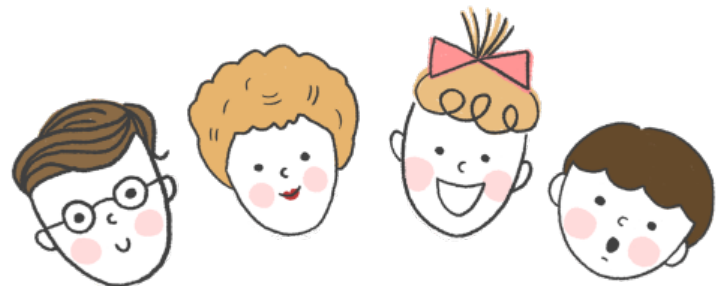
1997年の＜MBC創作童謡祭＞で発表された「아빠 힘내세요(パパ頑張って)」は同年の11月に起きた韓国の通貨危機の時に有名になった童謡です。当時は失業した父親が多く、彼らを慰めた歌です。現在も5月8日の「両親の日」になると一番よく歌われる曲の一つです。

딩동댕 초인종 소리에 열린 문을 열었더니
그토록 기다리던 아빠가 문앞에 서 계셨죠
너무나 반가워 웃으며 아빠하고 불렀는데
어쩐지 오늘 아빠의 얼굴이 우울해 보이네요
무슨 일이 생겼나요 무슨 걱정 있나요
마음대로 안되는 일 오늘 있었나요
아빠, 힘내세요! 우리가 있잖아요
아빠, 힘내세요! 우리가 있어요

ピンポンドアベルの音で急いでドアを開けたら
しばらく待ってたパパがドアの前に立ってました
とても嬉しくて笑ってパパと呼んだのに
なんだか今日パパの顔が悲しく見えます
なにかあったの なにか心配でもあるの
思う通りにできないこと今日あったの
パパ、頑張って！私たちがいるじゃない
パパ、頑張って！私たちがいるよ



QRコードをスキャンしたら
歌を聴けます！



5月は家庭の月

韓国の5月は家庭に関する休日が多くて「家庭の月」と言われます。5日の「子供の日」、8日の「親の日」、16日の「成人の日」、21日の「夫婦の日」など、家族関連の日が多いです。今回は「子供の日」と「成年の日」について見てみましょう。



어린이 날 (子供の日)

5月

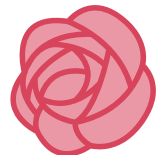
5日

「子供の日」は1922年に福祉運動家の방정환（バン・ジョンファン）が宣布した日です。彼は「子供」という表現を初めて使い、子供の福祉・教育・権益のために貢献した人物です。この日は全国で子供のための行事が開かれ、親からプレゼントをもらったりします。

5月

16日

성년의 날 (成年の日)



「成年の日」は19歳になった新生成人を奨励し、成人としての責任を自覚させる目的で指定された記念日です。この日には香水やバラをプレゼントしてもらうことが一つの文化になりました。全国の大学でも成年の日を記念する校内行事を開催したりします。

